



## 文化祭で見た定時制生徒たちの実力

10月12日に文化祭が開催されました。体育館でのイベントも昨年以上の盛り上がりを見せましたが、1年生から4年生まで、学年ごとのクラス展示も昨年に勝るとも劣らず、素晴らしい展示がなされました。文化祭において大切なことは、出来上がった作品(=結果)のみならず、その作品を作り上げるまでの時間(=過程)にあります。初めて文化祭を体験した1年生。試行錯誤の中、みんな意見を出し合い協力して見事に作品を作り上げました。上級生たちは昨年度までの経験を活かし、昨年度の作品からさらに工夫を凝らした秀作ぞろいでした。どの学年も制作過程において、クラスの仲間と意見を交わしながら協力して素晴らしい結果を得ました。普段の授業では分かりづらい個々の能力や仲間との関わりを大いに示してくれました。こうした経験は、今後生徒の皆さんが進学や就職へと進む際にも大いに生かされる大切なものです。これからも仲間との関わりを大切にして、将来の目標に向かって、進んで欲しいと思います。

## 11月は進路行事が続きます

10月3日発行の「進路だより」でお知らせしましたが、11月は進路行事が続きます。行事の様子は、学校のホームページでも紹介しますので、ご覧ください。

## 「サポステ」を御存じですか

サポステとは、厚生労働省の事業である地域若者サポートステーションのことです。一人ひとりの課題に合わせた「相談」「セミナー」「職場体験」など就労のための支援をしています。高山には「岐阜県若者サポートステーション飛騨高山サテライト」があります。12月3日(土)13:30~14:45には、「保護者勉強会 事例から見る就労支援の徹底活用 岐阜サポ徹底活用術！」が開催されます。また、個別相談もあります。お問い合わせ・お申し込みは、岐阜県若者サポートステーション飛騨高山サテライトまで直接お願いします。

電話 0577-35-4770